

# iCAN出場

## -MEMSデバイスを用いた独創的アプリケーションの作製-

工学研究科 勝田真登・中村昌平・土井彰一

### 1. 目標

- ・ iCAN(International Contest of Applications in Nano/Micro Technology)に出場すること。
- ・ 少人数グループによるプロジェクト進行を経験すること。
- ・ 独創的で社会に役立つアプリケーションを実現すること。

### 2. 成果

- ・ グループ内で分担を決め、プロジェクトを完遂することができた。
- ・ これまでに無いスポーツアプリケーションデバイスを作製することができた。



ロゴマーク



プロトタイプモデル



使用中の様子

### 3. 発表

日時：2009年10月12日

会場；東北大学川内萩ホール

- ・ 最も印象に残る素晴らしいプレゼンテーションを行ったという講評を頂いた。
- ・ 本プロジェクトを通して、実際の研究にフィードバックできる多くの経験を積んだ。



集合写真



発表中の様子1



発表中の様子2